

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
理学療法治療学Ⅰ-Ⅱ(整形)		理学療法科/4年	2022 /前・後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	3単位(90時間)	必須	杉本 はるか(実務経験有)

授業の概要

理学療法士としての治療の考え方など臨床に出た際に必要な知識、技術を学ぶ
 [実務経験] 病院勤務

授業終了時の到達目標

本授業は、臨床実習で経験してきた整形疾患に対するケーススタディを通じて、病態、理学療法評価、治療についての基礎知識と実技を復習する

回	テーマ	内容
1	骨折	講義、実技、演習
2	骨折	講義、実技、演習
3	骨折	講義、実技、演習
4	高齢者の骨折	講義、実技、演習
5	高齢者の骨折	講義、実技、演習
6	高齢者の骨折	講義、実技、演習
7	腰痛症・腰椎椎間板ヘルニア	講義、実技、演習
8	腰痛症・腰椎椎間板ヘルニア	講義、実技、演習
9	腰痛症・腰椎椎間板ヘルニア	講義、実技、演習
10	変形性股関節症 (THA術後療法)	講義、実技、演習
11	変形性股関節症 (THA術後療法)	講義、実技、演習
12	変形性股関節症 (THA術後療法)	講義、実技、演習
13	変形性膝関節症 (TKA術後療法)	講義、実技、演習
14	変形性膝関節症 (TKA術後療法)	講義、実技、演習
15	変形性膝関節症 (TKA術後療法)	講義、実技、演習

回	テ ー マ	内 容
16	末梢神経損傷（顔面神経麻痺）	講義、実技、演習
17	末梢神経損傷（顔面神経麻痺）	講義、実技、演習
18	末梢神経損傷（顔面神経麻痺）	講義、実技、演習
19	末梢循環障害	講義、実技、演習
20	末梢循環障害	講義、実技、演習
21	末梢循環障害	講義、実技、演習
22	頸肩腕症候群（肩関節周囲炎を含む）	講義、実技、演習
23	頸肩腕症候群（肩関節周囲炎を含む）	講義、実技、演習
24	頸肩腕症候群（肩関節周囲炎を含む）	講義、実技、演習
25	脊髄損傷	講義、実技、演習
26	脊髄損傷	講義、実技、演習
27	脊髄損傷	講義、実技、演習
28	関節リウマチ	講義、実技、演習
29	関節リウマチ	講義、実技、演習
30	関節リウマチ	講義、実技、演習
31	胸郭出口症候群・乳がん（手術後）	講義、実技、演習
32	胸郭出口症候群・乳がん（手術後）	講義、実技、演習
33	胸郭出口症候群・乳がん（手術後）	講義、実技、演習
34	頸椎・腰椎術後療法	講義、実技、演習
35	頸椎・腰椎術後療法	講義、実技、演習

回	テ ー マ	内 容		
36	頰椎・腰椎術後療法	講義、実技、演習		
37	スポーツ外傷、ACL 半月版損傷	講義、実技、演習		
38	スポーツ外傷、ACL 半月版損傷	講義、実技、演習		
39	スポーツ外傷、ACL 半月版損傷	講義、実技、演習		
40	熱傷・切断と義肢	講義、実技、演習		
41	熱傷・切断と義肢	講義、実技、演習		
42	熱傷・切断と義肢	講義、実技、演習		
43	試験	試験		
44	試験	試験		
45	試験	試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
細田多穂・柳澤健 編集『理学療法ハンドブック（改訂第3版）』協同医書出版社.		出席率 期末試験	30.0% 70.0%	筆記試験や出席状況によって判断。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
理学療法治療学Ⅱ-2(神経)		理学療法科/4年	2022/前・後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	3単位(90時間)	必須	森下 正憲(実務経験有)

授業の概要

理学療法士としての治療の考え方など臨床に出た際に必要な知識、技術を学ぶ
[実務経験] 施設勤務

授業終了時の到達目標

本授業では、臨床実習で経験した症例を元にしたケーススタディを中心に脳血管障害、脊髄損傷を中心とした中枢神経疾患と難病の理学療法について、病態、理学療法評価、治療に関する実際と基礎的知識を復習する。

回	テーマ	内容
1	脳血管障害：片麻痺の理学療法（基本概念）	講義、実技、演習
2	脳血管障害：片麻痺の理学療法（基本概念）	講義、実技、演習
3	脳血管障害：片麻痺の理学療法（基本概念）	講義、実技、演習
4	脳血管障害：片麻痺の理学療法（理学療法評価）	講義、実技、演習
5	脳血管障害：片麻痺の理学療法（理学療法評価）	講義、実技、演習
6	脳血管障害：片麻痺の理学療法（理学療法評価）	講義、実技、演習
7	脳血管障害：片麻痺の理学療法（急性期の理学療法）	講義、実技、演習
8	脳血管障害：片麻痺の理学療法（急性期の理学療法）	講義、実技、演習
9	脳血管障害：片麻痺の理学療法（急性期の理学療法）	講義、実技、演習
10	脳血管障害：片麻痺の理学療法（回復期の理学療法）	講義、実技、演習
11	脳血管障害：片麻痺の理学療法（回復期の理学療法）	講義、実技、演習
12	脳血管障害：片麻痺の理学療法（回復期の理学療法）	講義、実技、演習
13	脳血管障害：片麻痺の理学療法（維持期の理学療法）	講義、実技、演習
14	脳血管障害：片麻痺の理学療法（維持期の理学療法）	講義、実技、演習
15	脳血管障害：片麻痺の理学療法（維持期の理学療法）	講義、実技、演習

回	テ ー マ	内 容
16	脊髄損傷の理学療法	講義、実技、演習
17	脊髄損傷の理学療法	講義、実技、演習
18	脊髄損傷の理学療法	講義、実技、演習
19	脊髄損傷の理学療法	講義、実技、演習
20	脊髄損傷の理学療法	講義、実技、演習
21	脊髄損傷の理学療法	講義、実技、演習
22	脊髄損傷の理学療法	講義、実技、演習
23	脊髄損傷の理学療法	講義、実技、演習
24	脊髄損傷の理学療法	講義、実技、演習
25	パーキンソン病の理学療法	講義、実技、演習
26	パーキンソン病の理学療法	講義、実技、演習
27	パーキンソン病の理学療法	講義、実技、演習
28	運動失調症の理学療法	講義、実技、演習
29	運動失調症の理学療法	講義、実技、演習
30	運動失調症の理学療法	講義、実技、演習
31	難病の理学療法（脊髄小脳変性症）	講義、実技、演習
32	難病の理学療法（脊髄小脳変性症）	講義、実技、演習
33	難病の理学療法（脊髄小脳変性症）	講義、実技、演習
34	難病の理学療法（多発性硬化症）	講義、実技、演習
35	難病の理学療法（多発性硬化症）	講義、実技、演習

回	テーマ	内 容		
36	難病の理学療法（多発性硬化症）	講義、実技、演習		
37	難病の理学療法（筋萎縮性側索硬化症）	講義、実技、演習		
38	難病の理学療法（筋萎縮性側索硬化症）	講義、実技、演習		
39	難病の理学療法（筋萎縮性側索硬化症）	講義、実技、演習		
40	頭部外傷	講義、実技、演習		
41	頭部外傷	講義、実技、演習		
42	頭部外傷	講義、実技、演習		
43	試験	試験		
44	試験	試験		
45	試験	試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
細田多穂・柳澤健 編集『理学療法ハンドブック（改訂第3版）』協同医書出版社。 川平和美 他著『標準理学療法学・作業療法学 神経内科学第2版』医学書院。		出席率 期末試験	30.0% 70.0%	筆記試験や出席状況によって判断。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
理学療法治療学Ⅲ-2(小児)		理学療法科/4年	2022/前・後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	小西 大海(実務経験有)
授業の概要				
理学療法士としての治療の考え方など臨床に出た際に必要な知識、技術を学ぶ [実務経験] 病院勤務				
授業終了時の到達目標				
本授業では、脳性麻痺児を中心に、発達障害に対する病態、評価、治療についての基本的知識を復習する。				
回	テーマ	内容		
1	脳性麻痺児に対する評価・治療	講義、演習、小テスト		
2	脳性麻痺児に対する評価・治療	講義、演習、小テスト		
3	脳性麻痺児に対する評価・治療	講義、演習、小テスト		
4	脳性麻痺児に対する評価・治療	講義、演習、小テスト		
5	脳性麻痺児に対する評価・治療	講義、演習、小テスト		
6	脳性麻痺児に対する評価・治療	講義、演習、小テスト		
7	脳性麻痺児に対する評価・治療	講義、演習、小テスト		
8	脳性麻痺児に対する評価・治療	講義、演習、小テスト		
9	脳性麻痺児に対する評価・治療	講義、演習、小テスト		
10	脳性麻痺児に対する評価・治療	講義、演習、小テスト		
11	筋ジストロフィーに対する理学療法	講義、演習、小テスト		
12	筋ジストロフィーに対する理学療法	講義、演習、小テスト		
13	筋ジストロフィーに対する理学療法	講義、演習、小テスト		
14	筋ジストロフィーに対する理学療法	講義、演習、小テスト		
15	筋ジストロフィーに対する理学療法	講義、演習、小テスト		

回	テーマ	内容		
16	筋ジストロフィーに対する理学療法	講義、演習、小テスト		
17	二分脊椎に対する理学療法	講義、演習、小テスト		
18	二分脊椎に対する理学療法	講義、演習、小テスト		
19	二分脊椎に対する理学療法	講義、演習、小テスト		
20	二分脊椎に対する理学療法	講義、演習、小テスト		
21	重症心身障害児に対する理学療法	講義、演習、小テスト		
22	重症心身障害児に対する理学療法	講義、演習、小テスト		
23	重症心身障害児に対する理学療法	講義、演習、小テスト		
24	重症心身障害児に対する理学療法	講義、演習、小テスト		
25	発達障害に関する理学療法	講義、演習、小テスト		
26	発達障害に関する理学療法	講義、演習、小テスト		
27	発達障害に関する理学療法	講義、演習、小テスト		
28	発達障害に関する理学療法	講義、演習、小テスト		
29	試験	試験		
30	試験	試験		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	河村 光俊 著『小児の理学療法』医歯薬出版. 配布資料	出席率 期末試験	30.0% 70.0%	筆記試験や出席状況によって判断。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
理学療法治療学Ⅳ-2 (内科)		理学療法科/4年	2022/前・後期	講義
授業時間	回数	単位数 (時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位 (60時間)	必須	松本 昇 (実務経験有)

授業の概要

理学療法士としての治療の考え方など臨床に出た際に必要な知識、技術を学ぶ
 [実務経験] 病院勤務

授業終了時の到達目標

本授業では、呼吸・循環・代謝系の理学療法を実施するうえで、各疾患における病態、評価、理学療法、リスク管理について復習し、ケーススタディを通じて学習内容の理解を深めることを目的とする。

回	テーマ	内容
1	呼吸器疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト
2	呼吸器疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト
3	呼吸器疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト
4	呼吸器疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト
5	呼吸器疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト
6	呼吸器疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト
7	呼吸器疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト
8	呼吸器疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト
9	呼吸器疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト
10	呼吸器疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト
11	循環器疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト
12	循環器疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト
13	循環器疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト
14	循環器疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト
15	循環器疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト

回	テーマ	内 容		
16	循環器疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト		
17	循環器疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト		
18	循環器疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト		
19	循環器疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト		
20	循環器疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト		
21	代謝性疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト		
22	代謝性疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト		
23	代謝性疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト		
24	代謝性疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト		
25	代謝性疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト		
26	代謝性疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト		
27	代謝性疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト		
28	代謝性疾患に対する理学療法	講義、演習、小テスト		
29	試験	試験		
30	試験	試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
細田多穂・柳澤健 編集『理学療法ハンドブック（改訂第3版）』協同医書出版社 居村茂幸 編『内部障害系理学療法』医歯薬出版		出席率 期末試験	30.0% 70.0%	筆記試験や出席状況によって判断

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
地域理学療法論		理学療法科/4年	2022/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	小林 裕和(実務経験有)
授業の概要				
地域医療について勉強し、在宅に特化した理学療法の習得を目指す [実務経験] 施設勤務				
授業終了時の到達目標				
地域福祉論で学んだ知識をいかし、地域社会(在宅)における理学療法の進め方を学習する。地域理学療法と病院・施設などにおける理学療法との違いを理解する。				
回	テーマ	内容		
1	地域理学療法とは何か?	講義、スライド		
2	健康状態の評価	講義、スライド		
3	居宅高齢者の体力増進とリスク管理	講義、スライド		
4	脳血管障害	講義、スライド		
5	骨折	講義、スライド		
6	慢性呼吸不全	講義、スライド		
7	神経変性疾患	講義、スライド		
8	脊髄損傷	講義、スライド		
9	認知症と褥瘡	講義、スライド		
10	健康増進の歴史と現状	講義、スライド		
11	健康増進に必要な知識と技術	講義、スライド		
12	理学療法士による健康増進	講義、スライド		
13	高齢者の筋力増強	講義、スライド		
14	理学療法士による健康増進活動の展望	講義、スライド		
15	試験	試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
鶴見隆正・大淵修一 責任編集 『健康増進と介護予防』三輪書店 奈良勲 監修 『標準理学療法学 地域理学療法学』医学書院 奈良勲 監修 『標準理学療法学 日常生活活動学・生活環境学』医学書院		期末試験	100.0%	筆記試験